



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

学校評価
特別号

文責 校長 平野 宗

全力 吾ーくん



学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

昨年11月の学校評価では、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。各項目の評価ばかりでなく、学校経営についての貴重なご意見を伺うことができました。

同じく実施した児童アンケート、教職員の自己評価結果や学校運営協議会委員による学校関係者評価の結果をもとに、本年度の成果と課題をまとめましたのでお知らせいたします。

★ <学校評価アンケートの結果から>

- ・ 項目の★は、栃木西中ブロック小中一貫教育重点目標に関わる項目です。
- ・ 数値は、A（そのとおりだと思う）B（ややそう思う）の合計の割合（％）です。

No.	評価項目	肯定的な割合（％）		
		児童	保護者	教職員
1	★分かる・できる・楽しい授業の実践	86.4	95.5	100.0
2	家庭学習の充実（学習習慣の形成）	65.5	90.9	97.5
3	安心できる学年・学級経営の充実	90.0	93.3	97.5
4	いじめ・不登校の未然防止（教育相談）	77.8	90.7	100.0
5	★あいさつ・返事・正しい言葉遣い	84.8	88.5	97.5
6	楽しく運動量のある体育授業	76.2	93.8	95.0
7	アシストネット（ボランティア）の活用	85.2	90.5	92.5
8	学校からの情報発信（各種たより・HP）	81.8	90.7	100.0

【いただいたご意見から（多かったもの）】

- 体験的な学習や保護者やボランティアとの交流など、子どもたちが学校に楽しみに行ける工夫がある。
- 保護者が参観・参加できる機会やボランティアとして子どもと触れ合う機会があり、学校生活の様子が見られてよかった。
- 子どもたちに寄り添い、悩みや困っていることがないか話を聴いてくださり、気を配ってくださっている。
- 先生方の負担が大きくなっている。人員を確保し、落ち着いて楽しく学習できる環境づくりに取り組んでほしい。
- あいさつは、一生必要なスキルであるので身に付けられるように指導してほしい。

児童アンケートでの意見の中で最も多かったのは、「なかよく生活したい。」「けんかやいじめをなくす。」ことについてでした。子どもたちの人権意識の高まりが伝わってきました。

- 助け合い、協力することが大切。みんな仲良く生活したい。
- みんなが困っている人に声をかけるなど、ちょっとしたことをできる学校にしたい。
- いじめを無くしたい。いじめを見かけたら止める。
- みんなが学校のルールを守る人になってほしい。



<学校関係者評価の結果から>

2/3(火)の学校運営協議会では、児童・保護者・教職員アンケートの結果をもとに、本校の教育について熟議していただき、学校関係者評価を行いました。



- ◇ 「よく分かる・できる授業」「人間関係の構築」の点で高い評価が出ているのはすばらしい。
- ◇ 児童や保護者の声に耳を傾け、引き続き相談しやすい雰囲気や体制づくりを行い、信頼関係の構築、強化に期待したい。
- ◇ 家庭学習の意義や内容、方法等については、引き続き工夫してほしい。
- ◇ 教職員やボランティア等の複数の目で、児童一人一人を見落とさずに大切にしてほしい。
- ◇ 保護者に対して、指導の取組や児童同士の小さな親切や心温まる関わりの姿を知らせていくことを大切にほしい。



<本年度の成果と課題のまとめ>

<成果について>

- ☆ 「分かる・できる・楽しい授業」と「安心できる学年・学級経営の充実」の項目について、児童、保護者、教職員ともに高評価でした。子どもたちが安心して学べる居場所であり学習の場である学級環境を整えることと、学校全体で授業の工夫改善に取り組んできた成果と考えます。
- ☆ 「アシストネット(ボランティア)の活用」の項目については、様々な学習活動において地域の人材や保護者などの協力を得ることで学習活動の工夫につながっている成果と考えます。

<課題について>

- ☆ 「家庭学習の充実(学習習慣の形成)」については、学年の発達段階に応じ、丁寧な指導や支援、課題の出し方などを工夫します。
- ☆ 「いじめ・不登校の未然防止(教育相談)」については、子どもたちや保護者が相談しやすい雰囲気や相談体制をつくることで、より一層信頼関係の構築に努めます。
- ☆ 「楽しく運動量のある体育」については、楽しく体を動かし、適切な運動量が得られる活動を取り入れるなど、体育の授業を工夫していきます。
- ☆ 「あいさつ・返事・正しい言葉遣い」については、小中一貫教育の重点目標でもあり、教職員をはじめとした周囲の大人が模範を示しながら引き続き指導を強化していきます。

課題解決に向けて取り組んでいきます！！



上記のような課題が見られた「家庭学習の充実(学習習慣の形成)」「いじめ・不登校の未然防止(教育相談)」「楽しく運動量のある体育」について、教職員で解決方法を話し合い、以下の方針で改善を図ります。

家庭学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・目的をもって学習内容や方法を選択できるようにする。 ・家庭学習の目的等について保護者に丁寧に説明し理解を図る。
相談のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動等で人間関係づくりの取組やいじめ防止の内容を指導する。 ・児童や保護者が「話せる」「聴いてもらえる」と思えるような温かな雰囲気や関係性を構築する。
楽しい体育	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりのめあてに向かって、活動の場を選べるようにする。 ・小さな更新、克服(できるようになったこと、伸びたこと等)を実感できる工夫をする。

また、「あいさつ・返事・正しい言葉遣い」については、小中一貫教育の重点目標として、小中連携して指導していきますので、これからも家庭・地域の協力をお願いします。